



## 本年3月で大人の風しん予防接種費用の助成が終了します！

### 風しんの予防接種を受けましょう

昨年、首都圏を中心に風しんの患者数が急増した時期がありました。

20歳以上（特に男性）は免疫を持たない方が多く、20～40代の男性、10代後半～30代の女性が多く発症しています。

風しんの免疫を持たない女性が妊娠初期に感染すると、難聴や心疾患、白内障を主症状とする先天性風しん症候群の赤ちゃんを出産する可能性があります。

町では、風しん感染を予防するため、風しん予防接種の費用を全額助成しています。しかし、この助成も本年3月で終了します。将来に備え、ぜひこの機会に風しんの予防接種をして、感染から身を守りましょう。

#### 対象者

三種町に住民登録がある19歳～59歳（平成26年3月31日時点）の方で、次の方が対象となります。

- ① まだ風しんに罹患したことがない方
- ② 予防接種を受けたことがない方
- ③ 風しんの罹患や予防接種の有無が不明の方

※ 特に、妊娠を予定または妊娠を希望している女性および配偶者、または妊娠している女性の配偶者にお勧めします（妊婦への接種はできません）。

#### 助成額

風しん予防接種費用全額（※償還払い）

※ いったん、医療機関窓口で接種費用を支払った後、償還払いの申請手続きをしてください。

#### 対象ワクチン

風しん単独ワクチン、または麻疹・風しん混合ワクチン(MR)

#### その他

受診予定の医療機関には必ず予約してください。



#### 接種実施期間

平成26年3月31日まで

#### (※) 償還払いの申請手続きについて

風しん予防接種領収書・印鑑・振込口座番号を準備のうえ、三種町保健センター・三種町役場健康推進課（3番窓口）、琴丘・山本総合支所（地域生活係）で申請手続きをしてください。

領収書がないと申請できませんのでご注意ください（領収書を紛失した場合はご相談ください）。

◆お問い合わせ・連絡先

## 救急車の適正利用にご協力を！

能代山本消防では、緊急の怪我や病気から大切な命を守るために、救急車は24時間フル回転しています。

年毎に救急車の利用が増えており、平成25年は3,338件と過去最多になりました。しかし、救急車で搬送された方の約40%が入院を必要としない軽症という現状もあります。

**「軽症の人を搬送しているために、命の危機にある人が救急車を利用できない。」**

そんなことが無いように、救急車は適正な利用が必要です。

救急車を本当に必要とする人のために、皆さんのご理解とご協力をお願いします。



【フル回転する救急車】

◆お問い合わせ・連絡先 能代山本広域市町村圏組合